

氏名	横山 由美	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	小児看護学				
学位	博士（保健学）				
学歴	1987年3月 聖路加看護大学 卒業、1994年3月 広島大学大学院学校教育研究科障児教育専攻 修了 2011年4月 東京大学医学系研究科健康科学・看護学専攻地域学 博士課程 修了				
経歴	1987年4月～1991年6月 聖路加国際病院 新生児室 看護師、1994年5月～1997年3月 広島大学医学部保健学科看護学専攻 助手、1997年4月～2004年3月 聖路加看護大学小児看護学 助手、2004年4月～2005年3月 聖路加看護大学小児看護学 講師、2006年4月～2009年3月 自治医科大学看護学部 講師、2011年4月～2014年3月 自治医科大学看護学部 准教授、2014年4月～2023年3月 自治医科大学看護学部 教授、2023年4月～現在に至る 埼玉県立大学保健医療副学部看護学科 教授				
所属学会（役職）	日本学校保健学会、日本新生児看護学会、日本発達障害学会、聖路加看護学会、日本小児保健学会、日本小児看護学会会員（評議員、編集委員会委員、査読委員）、日本看護科学学会、日本在宅ケア学会、日本ルーラルナース学会（査読委員）、日本医学看護学教育学会、日本小児がん看護学会、日本移植・再生医療看護学会、日本在宅看護学会、日本看護管理学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	高度実践看護 統合的アプローチ 第3版 PARTIV 第21章高度実践看護のアウトカムとパフォーマンス改善の研究	共著	あり	へるす出版		監訳：中村美鈴、法橋尚宏 第21章訳：横山由美、小林京子	2025.8.20
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし						
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	未就学児へ実施する健康教育における文献検討	共同	第72回日本小児保健協会学術集会、金沢		○日野さち恵、横山由美		2025.6.27
2	保育士の食物アレルギー児への対応力を高めるための研修プログラムの開発	共同	第45回日本看護科学学会学術集会、新潟		○玉村尚子、横山由美		2025.12.6
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（c）	退院後の小児がん患児をもつ親のレジリエンス向上のためのケアモデルの開発			研究分担者		2025.4-2026.3
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	小児看護学Ⅰ	○	3	子どもの成長・発達および課題について講義した。			
2	次世代育成看護論	○	15	次世代育成に関わる文献をもとにディスカッション形式で講義した。履修者の博士論文のテーマに合わせながら文献を選択し、ディスカッションを行った。			

3	小児看護学特論	○	15	小児看護に関する理論について文献をもとにディカッション形式で講義した。理論については履修者の研究および実践に合わせて深めていった。	
4	子どもと家族のヘルスプロモーション		8	4年次生を対象とした選択科目であり、グループワークを中心におこなった。	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	小児看護学Ⅳ		15	事例を用いた看護技術の演習を行った。一部PBLチュートリアルを行い、学生の学習進度の確認を行いながら進めていった。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
3	IPW実習		2025.10.1- 2025.10.2	埼玉協同病院において、4年次生を対象に実施した。	
(4) 論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文	2025.4-2026.3	主指導	2名	副指導 名
2	修士論文	2025.4-2026.3	主指導（指導教員）	3名	副指導（指導補助教員） 2名
(5) その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし				
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ		開催年月
1	里親登録前研修	愛泉里親支援センター	子どもの身体と事故防止		2025.6、 2025.12
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称		任期
1	日本小児看護学会		編集委員		2025.4-2026.3
2	日本小児看護学会		査読委員		2025.4-2025.8
3	日本小児看護学会		災害対策委員		2025.8-2026.3
4	日本小児看護学会		評議員		2025.4-2026.3
5	日本ルーラルナーシング学会		査読委員		2025.4-2026.3
(3) ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称		内容		年月
1	該当なし				
(4) その他					
	項目	相手方等	内容		期間
	該当なし				
5. 学内運営					
	項目	内容			期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	研究科長			2025.4-2026.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター員（部門長）			2025.4-2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）					
	受賞名		主催		受賞年月
1	該当なし				

7. 特許の取得		
	特許名	特許番号 登録年月
1	該当なし	
8. 特記事項		
1	該当なし	